

した。之は感謝に堪えない所であるが、只遺憾を表し度いのはこの決議案を實行に移さない事である。次で一九三八年九月三十日の決議案に於て國際中立觀察團の派遣を決議し日本軍の毒ガス使用を實現せしめんとしたが之亦今日迄不實行に終つて居る。又今年一月三十日願全權の要請に基き各聯盟加盟國及極東に關係を有する諸國の會議を開くべしと決議した、併し之も實現されて居ない、であるから聯盟が威勢を取返すには日本を斷乎懲罰する外ないのであつて、第一に、日貨ボイコットを勵行し、第二に日本に運送すべき貨物を嚴禁し、作戰に關係ある軍需品ガソリン飛行機等の供給を斷つことであり、第三に對日制裁のために極東に關係ある諸國を招集し會議を開催し有効的提案を審議する。以上の如くにして不安瀟る歐洲を緩和し、平和に重大なる保障を與へることを思ふ。昨日の世界反侵略大會中國支部大會で蔣委員長は世界平和の爲めに軍民一致して侵略者を粉砕すべしと強調したがこれが、世界人士から注目されて居るのである。

# 極秘

內閣情報部五・二四、情報第五號

成都中央通信社國際放送（二十日）

（臺灣總督府交通局遞信部聽取）

香港發

(1)上海電の傳ふる所によれば昨日午前上海の共同佛國租界の各街路は一切の交通機關の運行が停止し街角にはさげのある鐵條網を張り廻らし土裏を築き恰かも一九三七年七月の日支變勃發當時にも等しい緊迫した情景を呈した。又兩租界警察は昨日午前總動員の上兩外人居留區にて武器取上げの爲一軒々々臨檢を行つたが午後に至るも何等成績を上げ得なかつた。

之より先去木曜日午後五時日本側では楊樹浦地區にて突如戒嚴令を布き同七時に解除されたが其の間同方面は異常なる緊張を示した。

共同租界當局は日本側が蘇州河南方でも同一行動を採るものと見て警戒してゐた。更に上海義勇隊は昨日動員され外人支那人警官を助けて通行人や交通機關の乗客等の身体検査を行つた。黃浦江の渡船客にも同様實施され之がため佛國陸戰隊員は租界境に派遣されて佛租界警官と共に秩序維持に當つた。特別警備隊は佛租界内にある下級特別地方法院第三部及び江蘇省高等法院の部署に就いた。

斯の如く事態が緊張するに至つたのは昨日上海にある日本側スポークスマンが記者團との會見に於て次の如き聲明を行ふに至つたからである。「租界内で日本の權益が侵犯されるが如き重大事件が勃發する様なれば日本軍は租界を占領するかも知れない。日本陸海軍當局は支那人の愛國的感情を根絶せしめんことを虹口のみならず兩租界を擧げて日本の支配下に服せしむるが唯一の方法なりと考へてゐる。即ち二週間前日本海軍當局は同様の聲明を發表して居り、陸軍當局も亦同一意見なり」と。

又昨日午前クレギー駐日英大使は澤田外務次官を訪ね日本側の上海土地章程改訂要求に對する英國政府の態度を述べ華盛頓官邊も去十七日同様態度に出る旨發表せりと告げたとの東京情報を入れ同日日本側では四臺のトラツクに支那人小學校の下級兒童と武裝の日本兵を満載せしめて虹口街道を馳驅せしめ支那人には英系銀行より預金を引出せと書いたピラを手交して反英示威運動を煽動した。

虹口工部局警察本部も之には何等干渉出來ず只拾つたピラを中央本部迄送つてきたと。

(ロ)大美報は去金曜日の支那語版朝刊紙上に上海共同租界當局が同新聞の登録取消を宣告せる件に付同租界宛抗議文を社説欄に掲載し發行せる爲之が又々佛租界當局の沒收する所となつたので同新聞經營のマーキユリー商會は在上海米國總領事クラレンスエゴス氏を通じて佛租界當局に抗議し合せて損害賠償を要求し又大美報が我等の後繼者と稱する米

系イヴニングポスト紙は昨日の紙上に米人の權利財産を強制的に沒收したり消滅させたりすることは合法的に非すと異議を申立て「當局の此の沒收行爲は大美報が米國々に法に抵觸せりとの證據を示し得ず且事件を米國の在支裁判所に出訴する事なく獨斷的に決定せるものなり」と述べ「我等は工部局當局のニュース檢閲の義務には服し難いが非常の際だから工部局當局の意圖は極力尊重する積りだ。工部局は以前にも他の商賣に對し同様の非合法手段を採つた事があるから今こうして大きな反響を見たのだ。

上海市政府の發表によると大美報の外に米支合辦の一新聞は十五日間の發行停止處分に附され英系支那字紙の「スタンダード」と「ニュースデイビエスト」との二紙も上海の英總領事より二週間の發行停止を喰つた」と報じてゐる。

一、重慶 U・P 新聞電報放送 (二十日)

(臺灣總督府交通局遞信部聴取)

支那側情報によると河南省南部に侵入せる日本軍は棗陽方面に退却せり、尙棗陽の運命は目下不明なり。又本日入手せる別報によれば支那軍が湖北省中部殊に漢口宜昌公路や荆山安隆公路沿道で作戦奏效し日本軍の背後を脅かすに至つた結果日本軍は棗陽方面に退却せり。又日支兩軍砲兵は昨年二月以來久し振りで風陵渡潼關兩地から黄河を隔て二日に亘つて砲彈の應酬を行つたが就中日本側の砲撃熾烈を極めた。然れども支那側では日本軍に黄河渡河の意なきを觀破して居る。更に別電の傳へる所によると最近安慶の日本警備軍は支那遊撃隊に不意を衝かれ戦死傷千餘を出した他彈藥庫二棟を焼かれたり飛行機二臺を壊されたりした他傀儡政府廳舎も潰された。

145  
一、重慶には家を失つた人が澤山居るがその中老若男女合せて四百人計りが國立救恤委員會から資金を得て日本軍の空爆の憂なき生活の本據を築かんとして居る。この野營所は戦線の背後によく見受ける難民の野營所と等しく、あの五月十四日の大空爆で一晩の中に出來上